



SHIMANO  
JAPAN CUP  
FISHING TOURNAMENT

クロダイ(チヌ)釣り選手権

第7回全国大会

ガイドブック

日程

2017年4月22日(土)・23日(日)

場所

宿毛湾一帯(高知県宿毛市)

主催

株式会社シマノ

後援

高知県 宿毛市  
一般社団法人宿毛市観光協会  
株式会社 秋沢ホテル

SHIMANO

# 大会スケジュール

スケジュールの都合上、以下の制約を設けます。選手・審判・報道の皆さま、予めご了承ください。

1. 試合開始は渡礁後15～20分後を見込んでいます。(磯までの距離や、その時の状況で変化しますが最低15分は取ります)
2. 予選リーグ第4便は報道様のみでの渡礁となります。報道様の渡礁は磯によって試合中に行ないます。万一、船着きが釣座の場合、該当選手は一時中断を余儀なくされますが、これによる試合時間の変更はございませんので、あらかじめご了承ください。
3. 使用する渡船は3隻です。乗船時は各組み合わせの担当審判の指示に従ってください。

## 4月22日(土)

5:10～5:20 選手集合、出欠確認、抽選修正(欠員時)、抽選、ゼッケン配布。

5:20～5:50 2試合分のエサ、36cmバクカン2個、フィッシュバクカン1個の配布。初日2試合分のエサ作り(セメントコンテナとシャベルの貸出)。第2試合用のエサは本部で保管。

5:50～6:00 乗船場集合、エサチェック・タックルチェック、乗船

	乗船グループ	第1便	第2便	第3便	第4便
		出船～渡礁・実釣準備 (磯により多少時間が変わります)	渡礁時の出船時刻	6:00	6:20
	乗船・準備時間	30分			
予選リーグ第1試合(180分)	試合開始時刻	6:30	6:50	7:10	
	試合時間	3:00			
	試合終了時刻	9:30	9:50	10:10	
片付け、帰港 (磯により多少時間が変わります)。 帰港次第、順次検量。	片づけ時間	15分			
	帰港時の磯着け時刻	9:45	10:05	10:25	10:55 <sup>①</sup>
	帰港時間	15分			
帰港順に検量。 選手は全ての道具を降ろす。 検量終わり次第、選手昼食。 昼食後、第2試合乗船の渡船前で 待機・タックルチェック	検量開始時刻	10:00	10:20	10:40	
	検量時間	10分			
	昼食開始時刻	10:10	10:30	10:50	
	昼食時間(準備含む)	30分			

①第2試合・第1便渡礁後に回収いたします。一旦帰港後に第2試合第4便に乗船いただきます。

	乗船グループ	第1便	第2便	第3便	第4便
		出船～渡礁・実釣準備 (磯により多少時間が変わります)	渡礁時の出船時刻	10:40	11:00
	乗船・準備時間	30分			
予選リーグ第2試合(180分)	試合開始時刻	11:10	11:30	11:50	
	試合時間	3:00			
	試合終了時刻	14:10	14:30	14:50	
片付け、帰港 (磯により多少時間が変わります)。 帰港次第、順次検量。	片づけ時間	15分			
	帰港時の磯着け時刻	14:25	14:45	15:05	15:25
	帰港時間	15分			
帰港順に検量。 検量後自由に解散。	検量開始時刻	14:40	15:00	15:20	
	検量時間	10分			
	解散時刻	14:50	15:10	15:30	

18:00～20:00 懇親会・集合写真

20:00～ 秋沢ホテル(懇親会会場)フロントにて朝食弁当配布

## 4月23日(日)

4:20～4:50 選手集合 第3試合のエサ配布、エサ作り。

4:50～5:00 乗船場集合、エサチェック・タックルチェック、乗船

予選リーグ第3試合	乗船グループ	第1便	第2便	第3便	第4便	
	出船～渡礁・実釣準備 (磯により多少時間が変わります)	渡礁時の出船時刻	5:00	5:20	5:40	6:00
		乗船・準備時間	30分			
	予選リーグ第3試合(180分)	試合開始時刻	5:30	5:50	6:10	
		試合時間	3:00			
		試合終了時刻	8:30	8:50	9:10	
	片付け、帰港 (磯により多少時間が変わります)。 帰港次第、順次検量。	片づけ時間	15分			
		帰港時の磯着け時刻	8:45	9:05	9:25	10:20
		帰港時間	15分			
	帰港順に検量。 集計、決勝戦進出者決定・発表。昼食配布。 (昼食は適時・適所でお済ませください。 決勝見学者は磯での喫食可能です。) 決勝進出者、エサ準備。	検量開始時刻	9:00	9:20	9:40	
検量時間		10分				
昼食開始時刻		9:10	9:30	9:50		
昼食時間(準備含む)		30分				

決勝戦(120分)	乗船グループ	第1便	第2便	第3便	
	出船～渡礁・実釣準備 (磯により多少時間が変わります)	渡礁時の出船時刻	9:40 <sup>②</sup>	10:00 <sup>②</sup>	10:20 <sup>②</sup>
	決勝戦	試合開始時刻	10:40 <sup>③</sup>		
		試合時間	2:00		
		試合終了時刻	12:40		
	片付け、帰港 (磯により多少時間が変わります)。 帰港次第、順次検量。	帰港時の磯着け時刻	12:45 <sup>④</sup>	13:00	13:15
		検量開始時刻			13:25
検量時間				5分	

②予選リーグ消化の選手・審判から乗船していきます。乗船はスタッフの指示に従っていただきます。決勝進出選手の乗船は予選リーグ最終結果を待って、スタッフが指示いたします。

③決勝開始時刻は目安です。決勝進出選手の出船時刻により変更があります。(予選リーグ同様に渡礁15分後に試合開始いたします。)

④見学選手から帰港いたします。

## 13:30～ 表彰式

予選リーグの報道関係の渡礁については、乗船したブロックの選手のみ取材になります。

※試合時間の短縮や試合数の削減等、大会スケジュールを都合によりやむを得ず当日変更する場合があります。

(それらの変更は、気象等における安全上、途中遅延した場合の選手の帰路航空便の考慮、その他、運用上必要な場合等の理由でございます。但し、万一の場合もございませぬので余裕をもった帰路の日程でご参加ください。)

## <荒天により開催が危ぶまれる場合の大会延期・中止時のお問合せについて>

※開催の有無(大会の延期・中止)に関してジャパンカップ エントリーセンターや大会事務局から電話連絡はいたしておりませんので下記までお問合せいただきますようお願い申し上げます。

なお、ご案内は4/20(木)17時からとなります。

ご案内は ●その時点での最新状況 ●次の最新状況案内時刻 ●開催の最終決定予定時刻 となります。

●ジャパンカップ延期・中止案内(フリーダイヤル) 0120-313-137

●シマノホームページのイベント情報 [http://fishing.shimano.co.jp/event\\_info](http://fishing.shimano.co.jp/event_info)

●携帯サイトのイベント情報 <http://www.shimano-jc.jp/>

開催が最終決定された場合でも当日の状況急変により延期・中止となる場合があります。

その際、ご案内が更新されず「開催します」表記のままの状態である場合もございます。あらかじめご了承ください。

### <お願い>

電話案内につきましては、回線数に限りがあり、つながりにくい(話し中)場合がございます。

簡単にアクセスできる携帯サイト(直接、延期・中止案内につながります)をブックマークしていただくことをお勧めします。

※中止決定以前に大会会場に出発されて中止となった場合の交通費、宿泊費等諸費用は自己負担とさせていただきます。



当日緊急連絡先: 080-1464-1561

■4/21(金)14:00~17:00、4/22(土)4:00~17:00、4/23(日)4:00~13:30の開設となります。

※釣場や移動中によっては、電波状況が悪く電話がかからない事があります。あらかじめご了承ください。

## 出場選手への 参加記念品

【事前送付いたします】

●JC全国大会 出場選手ネーム入りネクサス・コンビネーションウォッシュブル2WAY  
フローティングベスト・リミテッドプロ [競技中および表彰式で着用ください]

【大会本部にてお渡しします】

●JC全国大会 キャップ [競技中および表彰式で着用ください]

【ホテルチェックイン時お渡しします】

●JCオリジナル 長袖Tシャツ 1枚 [懇親会(土曜日)で着用ください]

【懇親会にてお渡しするもの】

●JC全国大会 オリジナルネームタグ

## 出場選手へ 支給または 貸し出しするもの

●エサ支給 [1試合につき、オキアミ(3kg×2枚)]

●バツカン貸し出し [エサバツカン(36cm)2個とフィッシュバツカン(45cm)1個]  
(全て大会本部に選手名入りで準備しています。使用後はご返却ください。)

●マキ工作用のセメントバツカンとシャベル(エサ店様に常備されているものと同様)を全選手に1セットずつご準備しております。

※1試合で使うエサはバツカン1個ですが、効率良く事前準備していただくため2個の貸し出し、1個の積み込みになります。

※活かしブクおよび電池は各自でご持参ください。電池等の管理は選手ご自身でお願いします。

## 大会役員

大会委員長 株式会社シマノ 常務取締役 釣具事業部長 島野 泰三

大会審査委員長 株式会社シマノ 取締役 釣具事業部 開発設計部長 人見 康弘

シマノ磯フィールドデスター: 遠藤 いずみ

シマノモニター: 山口 美咲

MC: 荒井 沙織

## 大会協力

### 使用渡船(50音順)

西田渡船	高知県宿毛市宇須々木1552-1	tel:090-8974-6318
フィッシング吉村	高知県宿毛市藻津361	tel:090-4781-8209
遊漁センター高内	高知県宿毛市藻津74-1	tel:090-5148-1180

### 選手宿泊ホテル

ホテルアバン宿毛	〒788-0000 高知県宿毛市宿毛1108	tel:0880-63-1180
----------	---------------------------	------------------

### 懇親会会場

秋沢ホテル	〒788-0003 高知県宿毛市幸町6-43	tel:0880-63-2129
-------	---------------------------	------------------

## 表彰及び副賞

<b>優勝</b>	優勝カップ、金メダル、チャンピオン・キャップ 高級腕時計(タグホイヤー・ジャパンカップチャンピオン刻印入り)
<b>準優勝</b>	準優勝カップ、銀メダル サイクロンスティック型クリーナー
<b>第3位</b>	第3位カップ、銅メダル サイクロンスティック型クリーナー
<b>第4位</b>	サイクロンスティック型クリーナー
<b>第5位</b>	サイクロンスティック型クリーナー

★その他、宿毛市、一般社団法人宿毛市観光協会様、秋沢ホテル様より、素晴らしい副賞をご寄贈いただきます。

## 競技規定

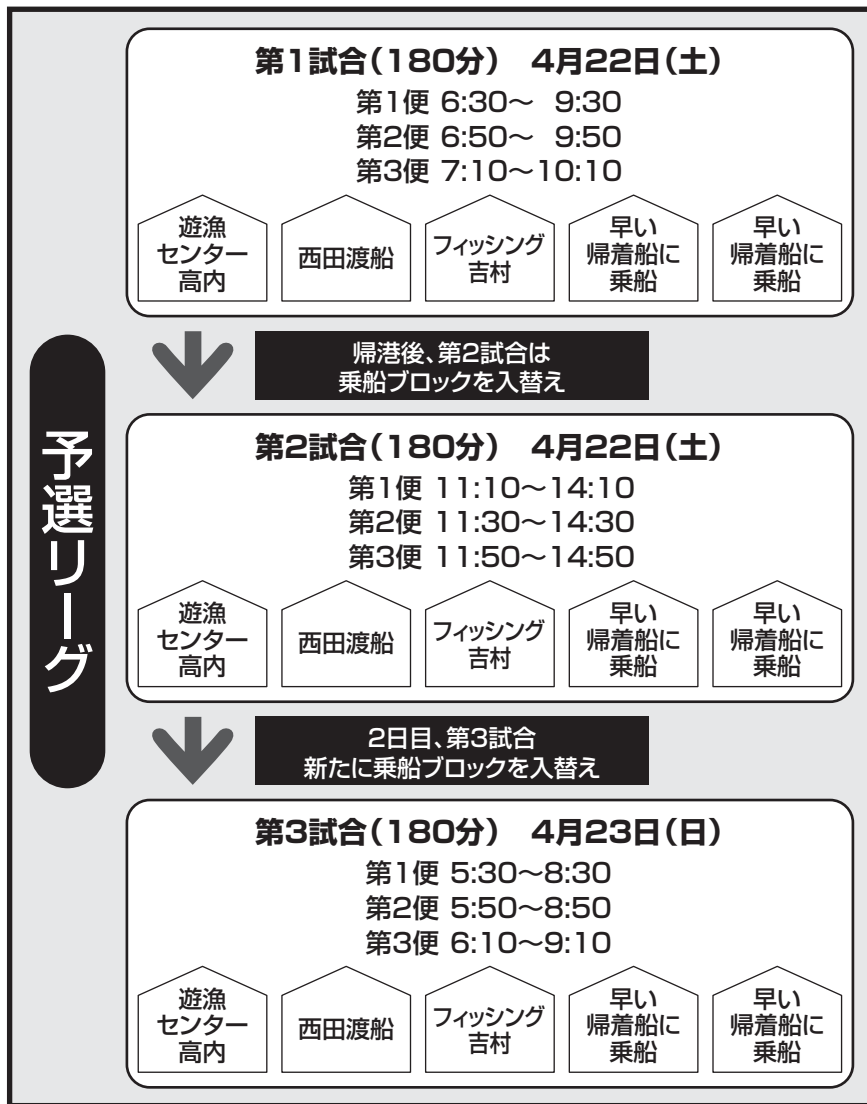
### 【試合形式】

予選リーグの第1試合～第3試合と、決勝戦を行ないます。

- 予選リーグの総合成績の1位・2位の選手が決勝戦に進出します。
- 予選リーグの渡礁は、選手2名と大会スタッフが審判として同礁します。

予選リーグ、決勝はすべてマンツーマンで行ないます。ともに試合時間の半分で釣座交替いたします。

万一、欠場や途中棄権の選手がおられ、出場者数の合計が奇数の場合は、3名対戦ではなく、審判同行のもと、単独で規約通りの試合を行なっていただき、規定の釣果があれば勝利、なければ負け、また、勝利した場合でも得られる重量差は通常の半分というルールを設定し、試合を進行いたします。



第7回シマノジャパンカップ  
クロダイ(チヌ)釣り選手権  
全国大会  
チャンピオン



予選リーグ  
1位・2位



決勝戦

(120分)

4月23日(日)  
10:40～12:40

2名

綜合成績の3位以下は、  
予選リーグの結果で  
決定いたします。  
次年度全国大会のシード権は、  
綜合成績1位～3位までに  
付与されます。

**【検量方法】**

- 規定寸法以上の釣ったクロダイ(チヌ)およびキチヌ(キビレ)全てを検量の対象とし、総重量で決定します。匹数制限はございません。ヘダイは対象外です。
- 規定寸法は25cm以上(検量時の寸法)とします。但し、規定寸法は釣況により変更する場合があります。
- 審査カードはございません。検量はスタッフが誘導し、選手立ち会いのもと、秤の重量目盛り確認をしていただきます。最終の重量決定については重量コール直後の選手の了解をもって重量決定といたします。
- 検量後のクロダイはすべてリリースすることをあらかじめご了解ください。なお、リリースを前提とするため活かして持ち帰りいただくように最大限の努力をお願いします。

**【順位決定方法】**

- 予選リーグは、釣ったクロダイ・キチヌの総重量によるマンツーマン(もしくは単独)での勝ポイントが付与します。
- 勝ポイントは、勝ち:3点、引き分け:1点(釣果0の引分けも勝ポイント1点)、負け:0点とします。
- 全試合の合計勝ポイントで予選リーグの順位を決定いたします。
- 全試合の合計勝ポイントが同点の場合、総合重量差の多い選手を上位といたします。
- 予選リーグの綜合成績の1位・2位の選手が決勝戦に進出します。
- 総合順位の1位・2位は決勝戦の成績、3位以下は予選リーグの成績で決定いたします。
- 重量差とは2名のペアの勝者釣果重量から、対戦相手の釣果重量を差し引いた値を指します。勝者はプラス表記、敗者はマイナス表記とし、試合ごとに合計し、総合重量差といたします。

## 【例1】1試合における重量差

A選手 6,000g、B選手 4,000gの場合

○A選手:6,000-4,000=2,000g

○B選手:4,000-6,000=-2,000g

- 同勝ポイント、同総合重量差の場合は、3試合の総釣果(重量)の大きい方を上位とします。更に同一の場合は、抽選にて決定します。

## 【使用タックル】

- 競技竿の使用は1本とします。
- 竿の長さ、号数は自由です。
- 予備竿の持ち込みは認めますがロッドケースに入れ、かつチャックを閉めた状態で保管してください。また、竿を交換した場合、使用していた竿も同様に保管してください。
- タックルはどのメーカーのものでもかまいません。
- ハリは1本に限ります。

## 【着用ウェア等】

- フローティングベストとキャップは、今回支給するものを競技中は必ず着用してください。決勝観戦及び表彰式も着用を義務付けます。なお、支給するベストやキャップにシマノ以外のメーカー名やブランド(釣具以外も含む)のワッペンやシール、ステッカー等の装着は禁止いたします。また、それら以外でも主催者役員が不相当と判断したものにつきましては取り外していただきます。なお、この規約は選手の実釣を不利にするものではありません。
- 抽選会でお渡しするゼッケンは背面と左下ポケットの上へ取り付けてください。ゼッケンは必ず終始取り付けたままをお願いいたします。上記以外は、どのメーカーのものでもかまいません。

## 【エサ】

### 《マキエサ種類》

1試合につきオキアミ3kgを2枚支給いたします。

配合エサ(集魚剤)は、市販・自作すべて使用可能とし、各自手配のものを使用ください。液状およびペースト状のものも使用可能といたします。また、コーンやサナギその他すべての生エサの混入や、オキアミの追加も可能といたします。

但し、生きエサの持込みのみ禁止といたします。

支給オキアミ1試合あたり計6kg中の使用量は自由です。不要分は『エサ作り時』に大会スタッフに返却願います。

### 《サシエサ種類》

サシエサの支給はございません。各自で手配してください。

オキアミ(生・ボイル・市販品・加工品)・市販や自作のネリエサ、各種生エサ全て使用可能ですが、生きエサは使用禁止といたします。

また、釣場で魚介類やその他生物等を獲り、エサとして使用することも禁止です。

サシエサをダンゴやマキエサなどで包んで使用することも不可といたします。

マキエサの中からサシエサを取ることや、サシエサをマキエサに混ぜることは自由とします。そのことによって、前述のマキエサ規定と異なる場合は後述の総エサ量を満足しておればOKといたします。

### 《量》

エサは、支給するマキエサ・サシエサ、各自持参の集魚剤やサシエサ等の全てを入れて、シマノが用意する36cmバツカンの『チャックが閉まる事』がルールです。(集魚剤や持参のサシエサ等の重量検査はいたしません)

**なお、常識を超える無理な詰め込みによりバツカン(本体及びチャック等)が破損した場合は、悪質な行為とみなし、その程度によりエサの半減もしくはその試合の時間半減等のペナルティが課せられます。**

★サシエサ入れ(もちろん中はエサなしの状態)はバツカン外での携行も可能といたします。また、コマセミキサーとシャク及びシャク立てや、エサを入れないバケツ等は別途携行自由とします。(決勝戦も同様といたします。)

★サシエサ入れ(バツカン取り付け型だけでなく、ベストに付けるものも含む)に予めサシエサを入れる場合は、それら全てをバツカン内に収めてチャックが閉まることとします。別途、磯バツグ等のタックルチェックをさせていただきます。

★シャク立てをバツカン内にセットしてマキエサを準備する場合、シャク立てのヒンジでチャックが閉まらない場合に限って審判の判断でOKといたします。

★マキエサ用バツカンはシマノが用意するもののみご使用願います。

1試合で2種使いの選手は、仕切りバツカン等で工夫するか、ビニール袋等に入れてバツカン内の保管をお願いいたします。

### 《余りエサおよび帰港後のバツカン返却について》

各試合帰港後、各自にてバツカン内の整理をお願いいたします。

各試合とも余ったエサはマキエサ・サシエサともに次の試合で使用することは自由とします。但し、『チャックが閉まる事』のルールは同様といたします。

2日間のエサバツカンの管理(残りエサやサシエサ入れ、バケツ等)は、選手各自でお願いいたします。スタッフが選手のエサバツカンの中身に触れるのは2日目の決勝戦終了後からといたします。

なお、大会本部でエサのみのゴミ箱、エサ以外のゴミ箱をご用意いたします。ただし、缶・ビンやペットボトルは所定のゴミ箱にお捨てください。

### 《エサ支給～エサ作りのスケジュール》

大会本部前に

- ・選手全員のバツカン(選手名入り)2個(白黒各1個)
- ・オキアミ2試合分・計4枚(2日目は1試合分・計2枚)
- ・セメントバツカンとシャベル

を準備しております。

エサバツカンは白黒各1個を使用します。

白は第1試合および2日目の第3試合用、黒は第2試合用です。決勝戦は第3試合で使用した白のバツカンを使います。

各試合の乗船時に持ち運ぶバツカンは各試合の1つのみです。

第2試合のバツカンは、本部横のブルーシート内にて保管させていただきます。

但し、選手持ち込みのサシエサを各自の責任でクーラー保管することは自由です。

### 《エサ作りのルール化》

**選手によって、残念ながらエサ作り作業にマナーの差が見られます。岸壁上にこぼしたいかなるエサも、海水で洗い流してください。また、貸し出しのシャベルならびにセメントバツカンの中も洗浄していただくようお願いいたします。洗浄されない場合は、次の試合での使用をお断りいたします。**

### 【試合開始までの注意事項】

- 競技前にタックルや着衣のチェックを行ないます。タックルチェックはエサおよび全てのタックル(磯バッグ等、バツカン、ロッドケース等と着衣)、着衣に

については、ライフジャケットの各ファスナーを開いていただく場合がございます。各試合ごとに行ないます。

- 乗船時や乗船中、および渡礁時は必ずスタッフの指示に従ってください。従っていただけない場合は警告とし、さらに従わなければペナルティの対象もしくは失格といたします。
- 選手が船長と会話をしたり操舵室に入るとは禁止します。
- 渡礁はその試合の渡礁番号順に行ない、磯の選択はスタッフの指示によります。
- 取材のために報道が同じ磯に渡礁する場合があります。また、報道の渡礁が競技中になる場合もあります。ご理解とご協力をお願いいたします。なお、競技中の報道の行動に対して要望があるときは審判に申し出てください。審判の判断により対応させていただきます。
- 渡礁後、審判が前半・後半で交替する磯の中央線およびエリア限界を決めます。選手間で異議のあるときは審判が判断いたします。選手のご協力をお願いいたします。中央線やエリア限界とは、磯の上(釣り座範囲)のみではなく海上に続く延長線も範囲に含みます。エリア内の規定はウキの位置だけでなく、仕掛け(釣針)の位置を指します。しかしながら実際は、仕掛けはもちろん、ウキを沈めた場合においても正確に位置を特定するのは困難で、かつ個人差も出てきます。また、潮の流れにおいても位置特定の難易度は違いますし、本人と本人以外で判断は異なる場合もあります。明らかな境界超えは禁止ですが、分かりにくい場合は、審判も判断いたしますが、選手同士におけるモラルや気配りをお願いいたします。
- ポイントの選択権は試合毎に変化します。決勝戦については、それまでの実績を尊重し、予選リーグの成績順に優先権を与えます。



### 【スタートから競技終了までの注意事項】

- 釣りは、ウキ(水中ウキ・沈みウキも含む)のフカセ釣りに限ります。紀州釣りおよびウキを使わない落とし込みや前打ちは禁止いたします。
- 競技のスタートおよび交替、終了は時計合わせの後、審判が合図いたします。
- 渡礁後の荷物移動、前・後半間での場所交替時、撤収時の片付け等、審判は可能な限り選手の荷物運搬を手伝いますが、両選手に公平に行ないます。極めて多い荷物の選手を有利にすることではございません。ご理解ください。  
また、対戦相手の迷惑とならない場合のみ、当初の荷物置き場ならびに場所交替時の荷物移動はしなくてもOKです。
- 前半・後半の各90分とは、それぞれのポイントで釣りをする権利と共に釣座に入る権利をも指します。釣りをしない場合でも境界線を越えて対戦選手の釣座に入ることは出来ません。但し、危険防止や、荷物移動の理由であればこの限りではありません。
- 前半終了・後半終了の合図があった時点でハリに掛かってるクロダイは釣果に認めます。但し、終了後1分以内に取り込んだもののみとし、1分を超えた場合は、そのクロダイのみを無効といたします。取り込みとは、タモ入れ、抜きあげて着地もしくはハリスを掴むことといたします。
- 掛けたクロダイが1回でも境界線を越えた場合は、超えた秒数にかかわらず、そのクロダイは無効といたします。  
また、釣果に加えなくとも、掛けたクロダイが度々境界線を越える場合は、対戦相手に対する妨害を懸念し、状況および審判の判断により警告を与えることがあります。警告の後に再度繰り返される場合は、その試合を無効といたします。  
但し、釣場の状況により掛けたクロダイが境界線を越えるのを余儀なくされる場合は、渡礁後審判員が個別にルール作りをいたします。
- 境界線を越えるマキエサの投入は禁止です。基本的には着水地点で判断いたしますが、磯の上でも同様といたします。  
微妙な行為が認められた場合は、審判の判断により警告を与え、再発する場合は、その試合の釣果を無効とさせていただきます。

- 両足が水中に入っている釣りは禁止いたします。また、釣座に入る移動の際に両足が水中に入る事も禁止いたします。但し、急な波のかけ上がりなど、やむを得ない釣場の都合があり、かつ安全が確認され、審判が認めた場合は可能といたします。また、サーフでの釣りの場合は常識的な範囲(通常のブーツに水が入らない程度)なら、特に禁止とはいたしません。事前に審判にご確認ください。
- 魚がハリを飲み込んだ場合は、魚へのダメージを減らすため無理にハリを外さず、素早くハリスを切ってフィッシュバツカンに入れてください。
- 検量後に元気な状態でリリースできますよう、試合中のフィッシュバツカンの水量は十分をお願いいたします。面倒等の理由で水量が少ない場合、大会スタッフが海水補給の指示を行なうことがありますので従っていただきますようお願いいたします。従っていただけない場合はペナルティを課す場合がございます。

### 【その他競技中の注意とお願い】

- 大会の成立は、予選リーグ第1試合が終了した時点とします。時間の長短は問いません。また天候等の理由で途中で試合を中止し、以後の試合ができなかった場合、成立している試合の順位をもって全体の順位といたします。
- いかなる理由でも、タックルチェックの時間に間に合わなかった場合は、チェックなしで乗船いただき、渡礁後にタックルチェックを受けていただきます。この場合、試合開始10分遅れのペナルティといたします。すみやかなエサ作りにご協力ください。
- 渡船の出船時刻に間に合わなかった場合は、その試合は無効といたします。なお、ホテルでの選手の寝過ごしの確認は出来ませんので、各自で自己管理をお願いいたします。
- 選手の代理出場は認めません。
- 競技時間および大会会場は都合によりやむを得ず変更する場合がございます。変更により生じる不都合については、主催者は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- セコンド行為は禁止します(違反の場合は、警告の後、従っていただければ大会スタッフの判断により失格とします)。

※携帯電話の使用(送受信)もセコンド行為になります。但し、110番、118番と試合中のクレーム時の連絡のための大会本部への電話についてはこの限りではありません。

※試合中、選手同士および大会スタッフ(報道含む)との情報交換も禁止します。

●他の競技者に対する競技規定違反の指摘や判定・検量等大会全てに関するクレームは、その時、その場でご指摘ください。事後の指摘およびクレームは受けません。

●不正行為を行なった場合は、大会スタッフの判断により失格とし、今後のシマノ主催の釣り大会への参加をお断りすることがあります。

●競技中の飲酒は失格とします。  
また、飲酒状態での競技への参加はご遠慮ください(大会スタッフの判断により競技への参加をお断りする場合があります)。

●万一、一般の釣り人と同礁する場合、競技中は一般の方に対して十分な配慮をしてください。また、大会スタッフより注意がありましたらそれに従って

ださい。大会スタッフの指示に従っていただけない場合は、失格といたします。

●雷が発生したときは、ロッドをたたんで競技を中断し、安全な場所に避難してください。

### 【その他競技中以外の注意とお願い】

●大会参加者の交通事故、その他の事故については、主催者は一切責任を負いませんので、各自ご注意ください。

●各自のゴミは必ずご自身でお持ち帰りください。釣場や大会本部には決して捨てないようお願いいたします。タバコの吸い殻も同様です。マナー違反があった場合は警告を行ない、従っていただけない場合は失格といたします。

●出場選手は表彰式終了までお残りください。やむをえない事情で大会途中でお帰りの際は、安全確認の為、大会スタッフにお届けくださいますようお願いいたします。

●大会を欠席された場合、全国大会出場権を次年度に繰り越すことはできません。あらかじめご了承ください。

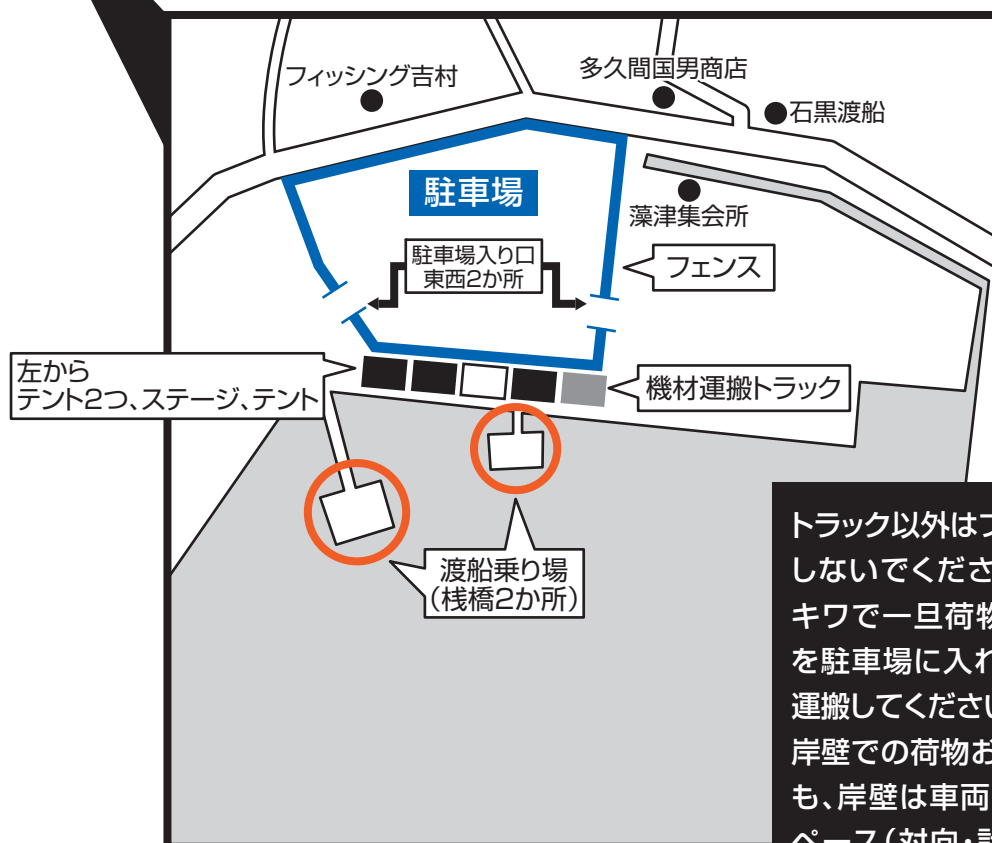
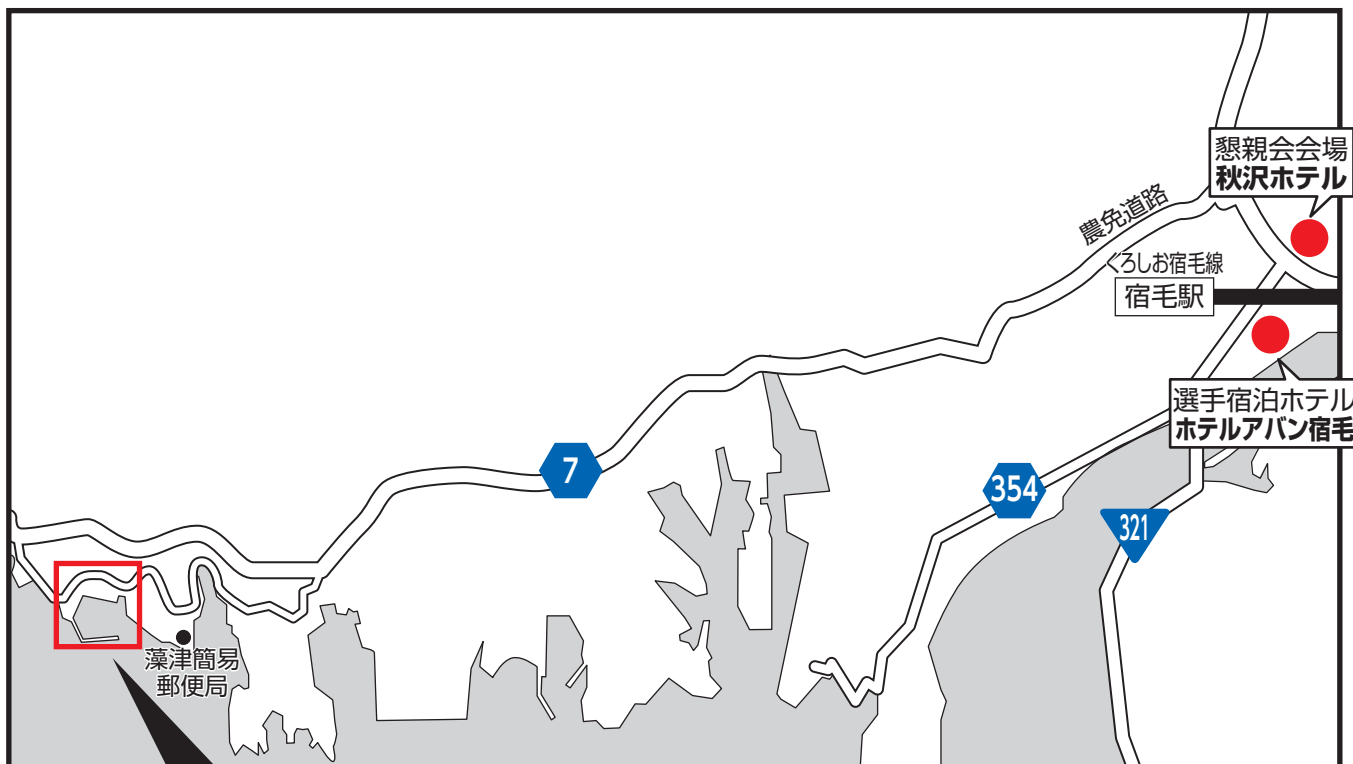
●ホテル内での、スパイクブーツやフェルトブーツ等の着用は固くお断りいたします。

## 全国大会出場選手

出場枠	氏名
シード選手	1位 塩田 孝吉
	2位 矢吹 壮
	3位 光田 俊介
沖縄大会	1位 米原 直樹
	2位 奥間 義諭
広島大会	1位 石井 宏明
	2位 上原 光
	3位 延原 拓也
	4位 檜原 圭介
九州大会	1位 田中 修司
	2位 篠原 豊
	3位 大津 友和
	4位 藤野 亮太
	5位 高橋 圭介
	6位 長野 秀人

出場枠	氏名
下津井大会	1位 森井 陽
	2位 窪 直樹
	3位 山田 富士
	4位 小松 和伸
徳山大会	1位 竹田 純平
	2位 米本 和幸
	3位 大窪 康嵩
四国A大会	1位 知念 友樹
	2位 谷口 昌人
四国B大会	1位 国見 孝則
	2位 若松 幹

## 大会本部(集合場所)、宿泊場所地図



トラック以外はフェンスの外に駐車しないでください。選手は岸壁のキワで一旦荷物を降ろし、クルマを駐車場に入れるか、駐車場から運搬してください。  
岸壁での荷物おろしの際においても、岸壁は車両が行き来できるスペース(対向・計2台分)を必ず空けておいてください。

## 〈歴代優勝者〉

回	氏名	開催日	開催場所
第1回	大知 昭	2011.9.17~18	佐伯湾一带(大分県)
第2回	小松 和伸	2012.4.21~22	佐伯湾一带(大分県)
第3回	神谷 進	2013.4.20~21	佐伯湾一带(大分県)
第4回	村岡 哲也	2014.4.19~20	宿毛湾一带(高知県宿毛市)
第5回	光田 俊介	2015.4.25~26	宿毛湾一带(高知県宿毛市)
第6回	塩田 孝吉	2016.4.23~24	宿毛湾一带(高知県宿毛市)

**SHIMANO**

株式会社 **シマノ**

釣具事業部 シマノジャパンカップ大会事務局

大阪府堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577  
TEL(072)223-3733 FAX(072)223-3232